

グローバル・ベーシック・インカムは移民問題を解決できるか？

岡野内 正 (2009年12月5日)

はじめに

ベーシック・インカム (Basic Income : 以下 BI と略) とは、すべての個人に対して、無条件に支給される、基本的な生活を送るのに必要な所得です。…2008年1月、アフリカ南部の国ナミビアの人口千人ほどの村で、この制度を導入する世界初の実験 (2010年1月まで継続予定) が行われました。その実験の中間報告を見る限り、人々の栄養、健康、医療状況は改善し、子供たちは学校に戻り、犯罪 (特に違法狩猟や森林盗伐) は減少し、教会と NGO の啓発活動によって、特にアルコール消費が増えることもなく、むしろ女性たちの小規模ビジネスによって村には活性化の兆しが。…ただし、唯一の問題点は、極貧状態から脱出できた村人を頼って流入してきたと思われる村外からの移住者の増加でした。報告書は、この難点は、全国レベルでの BI の導入によって解決できる、としています。

1. グローバル・ベーシック・インカム (Global BI : 以下 GBI と略) とは何か？

しかし、ナショナルな BI の導入は、さらに国外からの移民流入の誘因となります。それを防ぐには、全世界で BI をやるしかない。これが、GBI です。

ナミビアの実験は、ナミビアのルター派教会、労組、NGO が協力して資金を集め、実行されました。かつてアパルトヘイト政策をとった大資源国ナミビアでは、税制改革の一環として、実現可能な政策として、BI 制度の導入が議論されています。自国での BI 導入の試算は、ドイツや日本、イスラエルなどでも行われており、ほとんどの先進国では経済的に可能です。さらに世界経済を対象とする GBI の試算もあり、経済的には可能です。

GBI は、営業の自由として把握されがちな経済的権利ではなく、市民的自由と民主主義の土台となる政治的権利として、普遍的人権として、即刻導入すべきという議論 (Pateman 2008) も。GBI は、国際人権レジームに組み入れるべき、というわけです。

2. 移民問題とは何か？

それは、移動する貧民の問題です。移動する金持ちは、歓迎されることはあっても、問題にはされません。労働者であっても、多国籍企業の駐在員やその家族が問題にされることはありません。貧しい労働者が問題とされるのです。…歴史的にみても、南北アメリカや南アフリカからパレスチナまで、先住民と問題を起こすのは、貧しい移住者たちでした。

3. GBI は、移民問題を解決できるか？

BI を導入したナミビアの小村からは、極貧層が消えました。GBI を導入した世界からも極貧層が消えます。貧民の消滅とともに、移動貧民問題=移民問題も消滅し、解決します。

4. おわりに：GBI はどうすれば導入できるか？

世界の富は十分なので、経済的には可能。富を配分する制度は、国際法=条約によって細かく規定される。そんな法を実現する政治が必要。そんな政治には、無条件で全人類に衣食住を与えよ、という規範が共有される必要。そのためには、議論の時間と場所=公共圏が必要。だが、BI なしでは多くの人、それをもてない。奴隷解放運動のジレンマ！

<文献>

* ナミビア実験について

Haarmann, Claudia, et al., 2009, *Making Difference! The BIG in Namibia: Basic Income Grant Pilot Project Assessment Report, April 2009*, Basic Income Grant Coalition.

———, 2008, *“Towards a Basic Income Grant for All”: Basic Income Grant Pilot Project Assessment Report, September 2008*, Basic Income Grant Coalition.

BIG Coalition Namibia, (<http://www.bignam.org/index.html>)

Krahe, Dialika, 2009, "A New Approach to Aid: How a Basic Income Program Saved a Namibian Village," *Spiegel Online* 08/10/2009 12:AM (<http://www.spiegel.de/international/world/0,1518,druck-642310,00.html>).

NewsFlash, (BIEN- Basic Income Earth Network), 58, September 2009.(www.basicincome.org)

* G B I について若干

Global Basic Income Foundation, n.d., "Global Basic Income: Definition and Arguments," in *Global Basic Income Foundation*, (<http://www.globalincome.org/index.html> : 2009年5月31日取得).

Howard, Michael W., 2006, "Basic Income and Migration Policy: A Moral Dilemma?" *Basic Income Studies*, June 2006, v.1, iss. 1, pp.1-22.

Michel, Heiner, 2008, "Global Basic Income and its Contribution to Human Development and Fair Terms of Global Economic Co-Operation: A Political-Economic Outlook," ([http://www.cori.ie/Justice/Basic_Income/541-bien-world-congress-on basic income-](http://www.cori.ie/Justice/Basic_Income/541-bien-world-congress-on-basic-income-)より).

Pateman, Carole, 2008, "Democracy, Human Rights and a Basic Income in a Global Era," ([http://www.cori.ie/Justice/Basic_Income/541-bien-world-congress-on basic income-](http://www.cori.ie/Justice/Basic_Income/541-bien-world-congress-on-basic-income-)より).

* B I についての最近の日本語文献 (山森 2009 がわかりやすい)

武川正吾編、2008、『シティズンシップとベーシック・インカムの可能性』法律文化社。

Van Parijs, Philippe(P・ヴァン・パリース), 1995, *Real Freedom for All: What (If Anything) Can Justify Capitalism?* Oxford University Press: Oxford(後藤玲子、斉藤拓訳『ベーシック・インカムの哲学—すべての人にリアルな自由を』勁草書房、2009年)。

山森 亮、2009、『ベーシック・インカム入門—無条件給付の基本所得を考える—』光文社新書。